

使いやすい 2冊構成

『美術2・3』を1冊にまとめることで、使いやすい教科書になりました。

POINT 1

学習指導要領に沿った構成

学習指導要領では、第1学年と第2・3学年とに分けて、中学校美術科の目標や内容を示しています。

教科書の構成をそろえることで、
学習指導要領で示されている学習内容を、
題材配列の中に適切に反映しました。



先生と生徒に
寄り添った2冊構成

POINT 2

柔軟な題材選択ができる

美術科では、2・3年の2学年間を通して指導計画を作成します。そのため、柔軟に題材を選択できる教科書が必要とされています。『美術2・3』を1冊にすることで、先生方が2年間を通して柔軟に題材を選択し、学校の実態に応じて授業が行えるように配慮しました。



POINT 3

活用しやすい巻末資料

教科書の巻末には、技法、材料や用具、形と色彩、美術史年表など、学習を支える資料が多数掲載されています。『美術2・3』が1冊になっていることで、それらの資料の振り返りがしやすく、授業の中で十分に活用することができます。

教科書を作成するにあたり、
現場の先生方に
アンケートをとったところ、
2冊構成を望む声が多く寄せられました！

